



厳しい寒さが続きますが、子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり、吐く息の白さを確認したり、バケツやカップに入れた水が氷になったりすることを喜びながら冬ならではの自然現象に触れて楽しんでいます。引き続き感染症に気をつけて元気に過ごしていきたいと思います。



『正月あそび』

先日、子ども新年会に参加しました。獅子舞に頭を噛まれるのを喜ぶ子や怖がり涙を見せる子がいましたが、羽つきやすごろくなど可愛い笑顔を見せて楽しんでいました。そして、さくら組オリジナルの福笑いを作りました。ハサミで目や鼻、口を自分たちで切り、目隠しをして「もう少し上!」「違う、下だよ!」等、友達の声を頼りに貼っていきました。いろいろな表情のお多福が出来上がると、保育者と一緒に声を出して笑いながら楽しみました新年早々、『笑う門には福来る』を体感したさくら組のみんなです☆!



『鬼が来たぞ〜!』

目や角を好きな形に切ったり模様を描いたりしてさまざまな表情の鬼のお面が出来上がりました。2月に入ると子どもたちは「鬼来るかな?」「怖いね〜」と話をしていました。当日になると「ひまわりの鬼だから怖くない!」「〇〇先生かな?」等、少し余裕そうな子どもたち!?会が始まると、ひまわり鬼に向かい、「鬼は外!福は内!!」と元気な声で豆を投げていましたが太鼓の合図で保育者の鬼が登場すると、先ほどまでの元気な声が止み、驚き保育者の後ろに隠れたり、怖がりながらも豆を投げる児、笑顔で「待て〜!」と追いかけたりし、色々な姿や表情を見せてくれました!



『子どもたちの様子』

寒い日が続きますが、元気いっぱいの子もたちは園庭に出るとすぐに「鬼決めしよ〜!」と氷鬼がスタートします。最初は、タッチされても氷にならず動いてしまう子もいましたが、やっていくうちにルールを覚え、氷になると「助けて〜!」仲間に助けを求めて、鬼は「そうはさせないぞ〜!」と追いかけたりして氷鬼を楽しんでいます♪室内では、折紙でハート・蝶々・魔法の杖など、作ることに夢中になっています☆廃材遊びを今後もしていくので、家に廃材がありましたら持ってきてください。よろしくをお願いします。

